

#### ■ご使用前に

このたびは、KATOのD51をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。Nゲージ鉄道模型は精密にできておりますので、ご使用前にこの説明書をよくお読みになって、すえ長くご愛用いただきますようお願いいたします。

#### ■製品仕様

品番	品名	標準装備	OP オプション
2006-1	D51標準形		共にテンダー後部のみ
2009	D51なめくじ		11-702            11-711

#### ■付属品

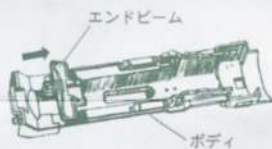
・重連用カブラー…1    ・選択式ナンバープレート…1

#### ■重連用カブラーの取り付け方

分解・組み立ては構造を考えて慎重に進めましょう。あせって無理に力をいれると、部品の破損・紛失など思わぬことになります。また、分解するときは、その順序や各部品の位置関係・向きなどをひとつひとつ確認しながら行い、あとの組み立てにそなえましょう。蒸気機関車の構造は大変精密にできております。交換に必要な部分以外の分解は故障の原因になりますので絶対におやめください。

##### ②エンドビームを引き抜く

分離したボディ先端のエンドビームは、矢印のように後方に引き抜きます。



##### ④先台車に重連用カブラーを付ける

先台車に付いている先輪押さえをはずし、重連用カブラーを差し込みます。このとき重連用カブラーおよび先台車の上下に注意してください。



#### ■表示マークの解説

##### ・標準装備

: モーター付き動力車

: 重連用カブラー

: 選択式ナンバープレート

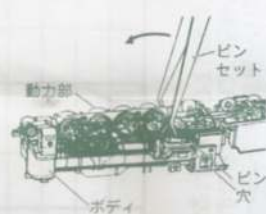
##### ・OP オプション(テンダー後部のみに取り付け可能です)

: KATOカブラー-N (黒)

: マグネマティックカブラー MT-10

##### ①ボディのはずし方

車両を逆さにし、先の細いピンセットの先端両方をボディと動力部とのすき間に差し込み、ピンセットを前方に傾ければ、動力部のピンが、ボディの穴からはずれ分離できます。



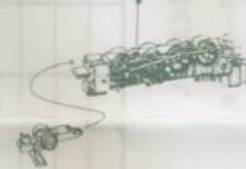
##### ③先台車をはずす

動輪押さえの前部ビスを小形のプラスドライバーでゆるめ、動輪押さえを持ち上げて先台車をはずします。後部ビスは絶対にさわらないでください。



##### ⑤重連用カブラー付先台車の取り付け方

動輪押さえを持ち上げ、でき上がった先台車を差し込みビス止めします。ボディとの組み立ては、分解の逆の順序で行います。なお、指定以外のビスは絶対にふれないでください。故障の原因になります。



#### ■選択式ナンバープレートの取り付け方

ナンバープレートは、カッターナイフなどでバリが残らないようにランナーから切り離し、ゴム系接着剤を紙にとり、それをようじの先などでナンバープレートの裏側に少量付け、ボディに取り付けてください。場所は、前面・側面(2か所)・テンダー後部の計4か所です。

#### ■オプションについて

オプションとして、テンダー後部台車に、KATOカブラー-N(黒)(品番11-702)、マグネマティックカブラーMT-10(品番11-711)の取り付けが可能です。取り付けの際には、製品に付属の説明書をご覧ください。

#### ■模型仕様

・全長148mm    ・消費電流:DC(直流)12V時0.3A    ・最小通過半径:R249    ・標準通過勾配:4%

#### ■Nゲージ車両の取り扱いについて

- ・運転はDC(直流)12V以下で行ってください。なお、AC(交流)を走行用には絶対に使用しないでください。
- ・脱線やショートした場合はただちにパワーバックのプラグをコンセントからぬいて、電源を切ってください。また、すみやかに原因を取り除いてから復旧してください。
- ・動力車から異常音が出るようなときは、ギア部分にユニクリーンオイル(品番24-021)をごく少量(ノズルの先に軽く一滴)注油してください。その際に、モーターや集電シュー、台車集電板には決して注油しないでください。
- ・運転の前には線路の清掃をしてください。

